

「ウォークラリー研修」実施要領

国立江田島青少年交流の家

1 内容

グループで協力しながら、コマ図を頼りに所内を回って用意された問題を解き、得点を競う。

2 ねらい

施設に関連した問題を解きながら、交流の家について知る。

グループで活動し、協調性を養う。

3 対象者

小学生以上

4 人数

最大 80 人

5 実施時期、時間、場所等

(1) 実施時期…通年

(2) 時間…午前 9 時 00 分～12 時 00 分

午後 13 時 30 分～16 時 30 分

活動時間…1 時間～1 時間 30 分

(3) 場所…施設敷地内（一部公道あり） スタート・ゴール場所…ピロティ

(4) 1 グループの最適人数…3～6 人

6 準備物

(1) 個人：運動に適した服装 帽子 筆記用具 タオル 飲み物等

(2) 引率者：バインダー（グループ数） 携帯電話（緊急連絡用） 救急バック（貸出可）

(3) 交流の家：コマ図（グループ数） 問題用紙（グループ数）

7 指導・安全管理

(1) 研修は、「ウォークラリー研修」実施要領をもとに、団体がウォークラリーの指導・安全管理等を行う。

(2) 引率者の配置・人数・役割分担

活動団体で次の役割を持たせる。

①総括責任者（全体の総括、緊急時の連絡担当）…1 人

②指導担当者（指導、用具の準備、安全管理）…1 人

③監視担当者（要所での安全管理）…各 1 人 計 3 人

①リネン室（コマ図 3 番）

②希望の橋下（コマ図 16 番）

③ピロティ及びカッター記念艇の前（コマ図 28 番）

④救護担当者（健康観察・応急処置・AED の設置場所を確認）…1 人

※ 家族等、小集団で引率者が各グループに入り、活動する場合は、引率者が①②④の役割を兼ね、③をおこななくてもよい。

※ 監視担当者は、総括責任者・指導担当者・救護担当者が兼ねてもよい。

(3) 事故発生時の措置

①総括責任者：事故の状況を把握し、交流の家に連絡を行う。

②指導担当者：事故者を除いた研修生をスタート場所に集合させ、人数、名前を確認する。

③監視担当者：救助に向かい、事故者を安全な場所に避難させる。

④救護担当者：救助に向かうとともに、応急処置を行う。

※ 引率者同士は、個人の携帯電話を使って連絡を取り合う。

8 展開

(1) 「物品利用希望書」の提出

必要事項を記入し、総括責任者が入所時に交流の家へ提出する。

(2) 職員との打ち合わせ（実施前）

職員と指導担当者が、「物品利用希望書」の確認をし、「ウォークラリー研修」実施要領をもとに、研修に必要な物品を受け取る。

(3) 事前指導

①指導担当者は、研修生にねらいを説明する。

②各グループにコマ図と問題用紙を配る。

③ルールを説明する。

ア 時間差をつけ、1グループずつ出発しコマ図に従い番号順に進む。迷ったら、分かる番号まで戻る。

イ 途中にあるクイズやアクション問題に答え解答欄に記入する。

（他のグループに答えを聞いたり教えたりしたら減点）

ウ 合計得点で順位を競う。

④団体で決めた制限時間（1時間～1時間30分）を伝える。

⑤安全に関わる注意事項（危険動植物、熱中症、転倒等）を説明し、緊急の場合の引率者への連絡方法を確認する。

(4) 研修の実際

①上記の説明後、指導担当者はグループ毎に2～3分の時間差でスタートさせる。

②監視担当者は、監視する場所にそれぞれ移動する。

(5) 事後指導

①指導担当者は、答え合わせをし、順位を発表する。

②グループごとにふりかえりの話し合いをし、しおり等に感想を記入させる。

③全体でまとめをし、解散する。

④研修終了を事務室に報告するとともに、借用物品の返却をする。

9 留意点

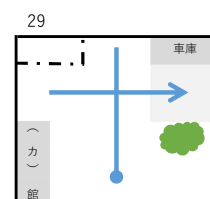
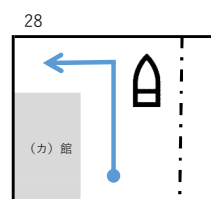
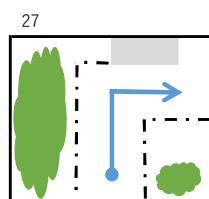
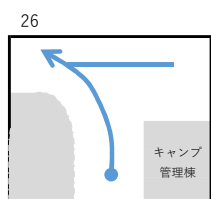
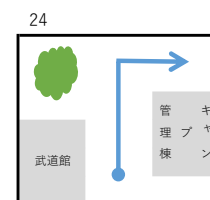
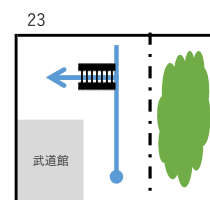
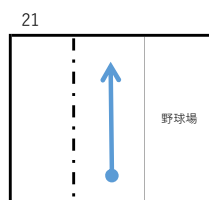
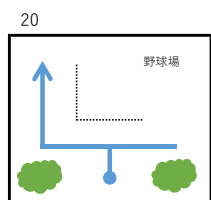
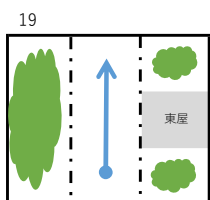
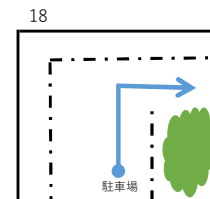
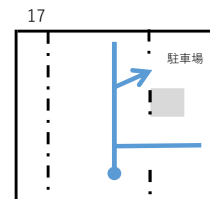
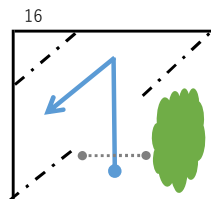
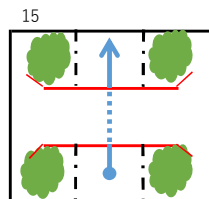
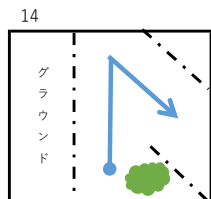
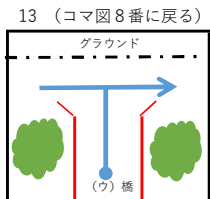
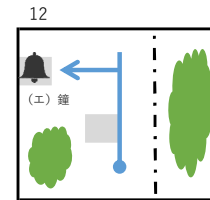
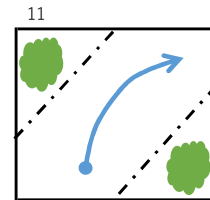
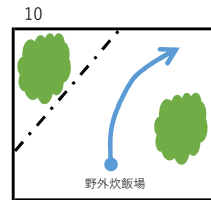
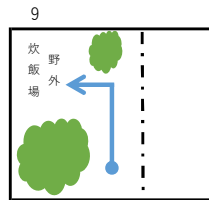
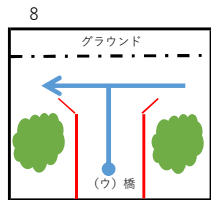
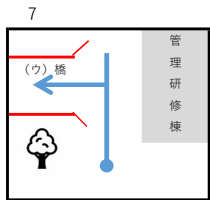
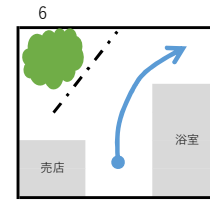
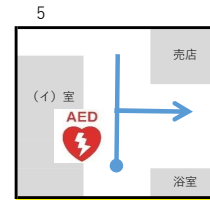
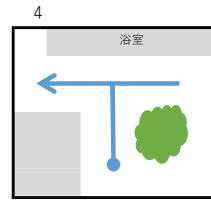
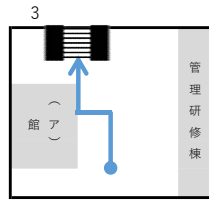
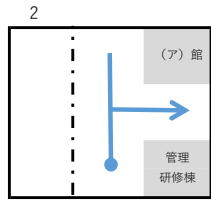
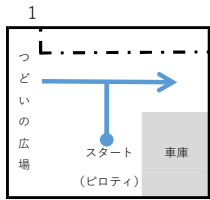
(1) けが防止や熱中症への注意（走らない、グループがバラバラにならない等）を徹底する。

(2) 他団体への配慮（研修室の周りでは静かにする）を意識させる。

10 連絡先



	一般電話番号	緊急通報用電話番号
江田島消防署（救急係）	TEL (0823) 40 - 0358	119
江田島警察署	TEL (0823) 42 - 0110	110
江田島青少年交流の家	TEL (0823) 42 - 0660 (0823) 42 - 0661	

ウォークラリーのコマ図 (2021年6月改訂)




1. クイズ（1問3点）

コマ図番号	問題	回答欄
2	(ア)の建物の名前は？	館
5	(イ)の建物の名前は？	室
7	(ウ)の橋の名前は？	橋
7	(ウ)橋入口の横にある植物の名前は？ ※江田島市の名産品です。	
9	「かまど」の数はいくつありますか？	

コマ図番号	問題	回答欄
12	(エ)の鐘の名前は？	鐘
19	東屋の中に植物の写真が貼ってあります。 この植物の名前は何でしょう？	グループでオリジナルの名前をつけてみましょう
28	(カ)の建物の名前は？	館
28	 の名前は何でしょう？	
28	 は何でできていますか？（材質）	

2. アクション問題（1問4点満点）

コマ図番号	問題	得点（○を付ける）
5	グループ内で2人組を作り、2人でシーツを「返却する時の形」にたたみましょう。（引率者が得点を付ける）	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 ・ 0
12	(エ)鐘をグループ全員がひとり1回鳴らした後に、全員でグラウンドに向かって「ヤッホー」と大きな声を出してみましょう。 (グループで考えて得点を付ける) ※コロナ禍では、お互い十分に距離をとって行いましょう。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 ・ 0
16	道路をグループ全員で車に気を付けて横断しましょう。（引率者が得点を付ける）	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 ・ 0
19	東屋の中で休憩しましょう。必ず全員が飲み物を飲んで水分補給をしましょう。（全員が水分補給をしたら4点、それ以外は0点）	4 ・ 0
28	 の前でグループ全員でチームワークを表現した写真を撮りましょう。（引率者が得点を付ける）	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 ・ 0

3. ポイント集計

出発時間	
到着時間	
所要時間	

タイム得点 (50点満点)

+

クイズ得点 (30点満点)

+

アクション得点 (20点満点)

=

合計 (100点満点)

※タイム得点は、各団体で自由に設定してください。

例) 1位…50点 2位…40点 3位…30点

※その他に、オリジナルの得点を団体で設定することもできます。

例) グループで協力している姿が見られたら加算する等